

地球環境を考えるトークイベント2023 春

マングローブとともに 豊かに生きる

～ 対話力が解決へ導く、タイ漁村22人の声 ～

タイ南部ラノン県で進む「マングローブ林の再生・保全と地域住民の収入向上プロジェクト」（外務省 日本NGO連携無償資金協力事業）。マングローブ林を再生し、海洋・沿岸の環境を改善することでもたらされる海の恵みを地域の特産品にすることで、住民の生活を豊かにする取り組みです。

事業の現状や、1999年から続く2000haのマングローブ林再生の歴史、今後の展望などについて、プロジェクト地のリーダーらと共に、事業の指導にあたる行政担当者が語ります。

日時

2023年5月16日(火)
18:30～20:30

申込み締め切り 5月14日(日)

オンライン
開催

お申し込みはこちら



<https://ssl.form-mailer.jp/fms/bb34a925779785>

フォームからお申込みいただいた方に
後日、配信のURLをお送りします

【お問い合わせ】

〒168-0063 東京都杉並区和泉2-17-5

TEL: (03)3322-5161 FAX: (03)3324-7111

E-mail: gsm@oisca.org

担当：廣瀬尚國/吉田俊通/林久美子



オイスカHP

※いただきました個人情報は、当法人からの各種案内の送付等に使用させていただきます。予めご了承の上、お申し込みください。利用の詳細はHP (<https://oisca.org/privacy-policy/>) をご確認ください。



Thailand

ラノン県

「マングローブ林の再生・保全と地域住民の収入向上プロジェクト」

日本からの支援を受けて、マングローブ林の再生に取り組み、豊かになった海の恵みを地域の特産品として加工販売することで、生活を豊かにしようと、住民みんなで積極的に取り組んでいます。自ら考え、みんなで話し合いを重ねているうちに、村や島全体にみんなの明るい声や笑顔があふれてきました。

まだ途上にある彼らが、日本からの支援が終了した後も、コミュニティの力で発展し続けられるよう、3ヵ所のプロジェクト地のリーダーら22人が来日。宮城県名取市で取り組んでいる、オイスカの「海岸林再生プロジェクト」のボランティア活動を体験するほか、協同組合運営や、水産加工などの取り組みを学びます。

ンガオ村



ウイロート



スワニー



バオ



スダー



プーン

シンハイ島



ドゥナー



ソントアイ



スチャート



ソムキアット



ダー



ラオ島



デー



クン



ピック



ポンロート

オイスカタイスタッフ



タン



サ



ヤット



サマイ



サ



ラット



春日智実



コメンテーター

カヤイ・トンヌヌイ

タイ王国天然資源・環境省ラノン県マングローブリサーチセンター所長。1999年からオイスカのマングローブ植林を政府側窓口として担当。これまでにオイスカとおよそ100近くものプロジェクト、2,000haのマングローブ植林を行ってきた。政府機関の中でも住民主体とするプロジェクトを推し進めてきた第一人者。現在はオイスカタイの役員も務める。

私は、このプロジェクトは「超一流」だと思っています。トークイベントには、日本での研修に参加した漁師や住民グループ、女性グループのリーダーも出演。各地域での活動や今後の活動の抱負なども発表していただく予定です。ぜひご視聴ください。

総合司会

公益財団法人オイスカ
啓発普及部 GSM担当部長
吉田 俊通

